

白内障・眼内レンズ手術について

明間 泰子 様

3月4日(月) (右・左) 眼の

白内障手術 (単焦点レンズ・多焦点レンズ) を予定いたしました。

当日は 14 時までに来院してください。

◇ 手術3日前の 3月1日 から手術当日までの抗菌剤の点眼について、手術する 右 眼に 1日3回 (朝・昼・夕) クラビット点眼液 1.5% を点眼して下さい。(※薬局によっては後発品が処方される場合があります)



◇ 手術当日の散瞳剤の点眼について、来院時間の1時間前から10分毎に3回、手術する 右 眼にミドレフリンP点眼液を点眼して下さい。

目安の時間 ① 13時00分 / ② 13時10分 / ③ 13時20分



<手術当日の注意点>

食事は通常通り済ませて下さい。

普段飲んでいる薬は、指示のない限り継続して下さい。

女性の方は、お化粧をしないでください。

術後は30分程度病室でお休み頂き、帰宅可能となります。

帰りは眼帯になります。運転は危険ですので、送迎もしくは公共交通機関をご利用ください

<手術方法>

点眼および浸潤の局所麻酔により、15~20分程度の手術です。

超音波により白内障を摘出し、次いで眼内レンズを挿入します。

進行した白内障の場合は全摘手術を行います。



<眼内レンズとは>

白内障の摘出後には、焦点を合わせるために眼内レンズが必要です。眼内レンズには調節力(遠近のピント調節能力)はありませんので、遠近のピントを合わせるためには、眼鏡の使用が必要となります。

<手術後の視力回復について>

1. 白内障以外に眼の病気がない患者様では、殆どの場合白内障手術によって良い視力を回復することができます。しかし、視力が回復する速さは患者様の眼の状態によって異なっており、手術翌日からよく見えるようになる人もいれば、回復に1ヶ月ぐらにかかる人もいます。
2. 眼のフィルムである網膜や、眼の神経(視神経)が障害されている場合には、視力が回復しないことがあります。したがって、手術前から黄斑変性症や糖尿病網膜症などで網膜が強く障害されている場合には、手術によってどの程度視力が回復するかは不明です。
なお、白内障で水晶体が強く混濁している場合には眼の中を詳しく検査できないため、手術前に網膜や視神経に障害があるかどうか分からないことがあります。
3. 通常の場合、手術後には眼鏡が必要となります。手術で人工の眼内レンズを挿入してもレンズには調節する力が無いため、遠近両方にピントを合わせることは不可能となります。
例えば眼鏡なしに遠くが良く見えれば老眼鏡が必要であり、手元が良く見えるようであれば遠く用の眼鏡が必要となります。(ただし、多焦点眼内レンズの場合は眼鏡の必要性が少なくなります)

視力の安定には1ヶ月程度かかります。眼鏡が必要な方は、術後1ヶ月程度が作成時期の目安となります。

<手術の安全性および合併症>

1. 手術当日に眼内レンズを挿入しないこともあります。水晶体の囊が弱くて術中に囊が破れた場合(後囊破損)や、破れた囊から硝子体が前のほうに脱出してきた場合(硝子体脱出)、破れた囊から水晶体の核が硝子体の中に落下した場合(核落下)、水晶体を支えているチン小帯が弱くて水晶体が正常な位置からずれて脱臼している場合(水晶体脱臼)などでは、最初の手術で眼内レンズを挿入しないほうが良い場合があります。合併症は約500件に1件の頻度で起こると言われており、手術の時間が長くなります。また、後日眼内レンズを眼に固定する手術を行うか、もしくはコンタクトレンズを使用することになります。
2. きわめて稀ですが、手術中に眼内に駆逐性出血といい突然大出血が起こることがあります。
(昔の手術法では遭遇することがありましたが、現在の手術法ではほとんど起こることがありません。)
3. 白内障手術は体への影響が非常に少ない手術です。ただし、手術とは関係なしに器質的な状態によっては突然心筋梗塞や脳梗塞が起こらないとはかぎりません。
4. 白内障手術は極めて安全に行われるようになりました。しかし、必ず一定の割合(1~2%)で手術中に合併症が発生します。もし合併症が発生しても、最終的には90%以上の確率で通常の場合と大差ない結果が得られるという報告があります。

<術後の合併症と注意点>

1. 術後早期の合併症=細菌性眼内炎

非常に稀ですが(頻度は2,000人に1人)、最も重篤な合併症に術後細菌性眼内炎があります。術直後は何も問題なく鮮明に見えるようになっていたにもかかわらず、術後3~7日頃に急に視力が悪くなり、強い痛みやひどい充血が生じた場合にはこの合併症の可能性があります。放置すると失明する危険があり、早期に治療を開始する必要があるためすぐに受診してください。

2. 術後3ヶ月以上経過してから生じる合併症=後発白内障

眼内レンズを入れている水晶体の囊が混濁して、手術前のように霧がかかって見えるようになることがあります(術後数ヶ月経過~)。後発白内障と言われ、10人に1~2人ぐらいの割合で生じます。外来でレーザー治療を受けることによって改善しますので、視力の変化を感じたら受診してください。

<術後の診察間隔について>

目安としては、翌日→ 2~4日後→ 7~10日後→ 2週間後→ 4週間後…
3ヶ月まで検査を行い、その後異常がなければ1年に1回の検査となります。
ただし、医師の指示によって変更になる場合があります。

<術後のお薬について>

1. 鎮痛薬の内服を処方します。(続けて服用する場合は6時間間隔をあけてください)

- | | |
|------------------------|------------|
| ① セレコックス錠 200mg (鎮痛剤) | } 痛いときのみ服用 |
| ② ムコスタ錠 100mg (胃粘膜保護剤) | |

*内服後、体調が悪くなった場合はご相談ください。

*他院で鎮痛剤を処方されている方は、スタッフにお伝えください。

2. 手術翌日から術後1ヶ月程度、3種類の点眼薬が必要となります。

- 1) クラビット点眼液 1.5% 2) リンデロン点眼液 3) プロナック点眼液

1日3回



1日4回



1日2回



*同時に点眼する場合は5分程度間隔をあけて下さい。

*薬局によっては後発品が処方される場合があります。

<手術後の生活について> 下記の点に注意してください。

術後の生活	手術当日	術後1日目	術後2-3日目	術後4日目～
目の保護	眼帯	診察まで眼帯	メガネ保護	屋外でメガネ保護
入浴	×	○	○	○
洗顔	タオルで拭く	タオルで拭く	タオルで拭く	○
洗髪	×	×	×	○

◇メガネやサングラスを使用して眼を保護してください。

術後3日間は室内・屋外でも使用します（入浴、就寝時は不要）。その後2週間程度は屋外では使用します。（保護用メガネは院内でも取扱いがあります。メオガード：3,300円）

◇手術当日はよく休息して、翌日から家事、買い物、散歩、事務仕事などの軽作業は可能となります。

◇重労働、屋外での作業、運動、旅行等は医師にご相談ください。

<手術費用について>

【単焦点眼内レンズ：健康保険適用】

健康保険適用：手術・薬剤料等 + 短期滞在手術基本料

- ・3割負担の方：約45,000円 + 8,400円
- ・2割負担の方：約30,000円 + 5,600円
- ・1割負担の方：約15,000円 + 2,800円

*ただし、後期高齢者の方は負担割合に応じて月の支払限度額があります。

*お会計は手術当日になります。

【多焦点眼内レンズ：選定医療適用（健康保険適用外の追加費用は自己負担）】

健康保険適用：手術・薬剤料等 + 短期滞在手術基本料

- ・3割負担の方：約45,000円 + 8,400円
- ・2割負担の方：約30,000円 + 5,600円
- ・1割負担の方：約15,000円 + 2,800円

選定医療適用

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| (1) 2焦点及び焦点深度延長型レンズ | 片眼：180,000円 |
| (2) 2焦点及び焦点深度延長型レンズ（乱視用） | 片眼：200,000円 |
| (3) 3焦点及び連続焦点型レンズ | 片眼：250,000円～260,000円 |
| (4) 3焦点レンズ（乱視用） | 片眼：270,000円～280,000円 |

*お会計は手術当日もしくは翌日になります。

ご不明な点がございましたら、お電話にてご相談ください。



TEL 0263-52-0520 / 時間外 080-9668-0101

iStent inject® W



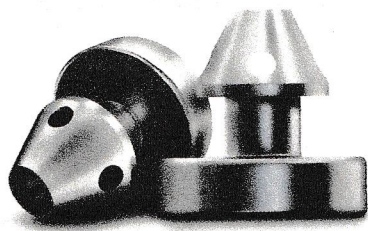
極低侵襲緑内障手術について

• iStent inject® Wとは?

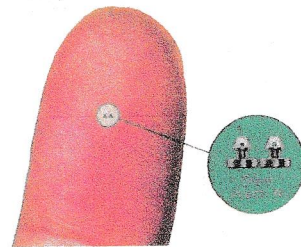
長さ $360\mu\text{m}$ *の医療用チタンの緑内障手術用インプラントで、人体に挿入する既存の医療機器の中では最小です。

*1マイクロメートル(μm)は1,000分の1ミリメートル(mm)

iStent inject® W 本体拡大



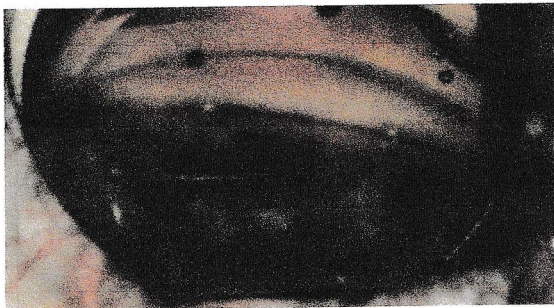
iStent inject® Wの大きさのイメージ



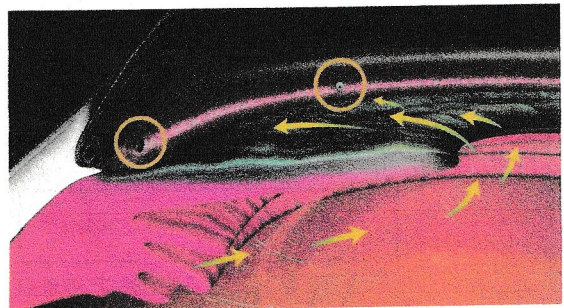
• iStent inject® Wの機能

iStent inject® Wを、眼の中の組織に留置することで、眼圧を調整する房水の排出を改善し、眼圧を下げます。

術後写真



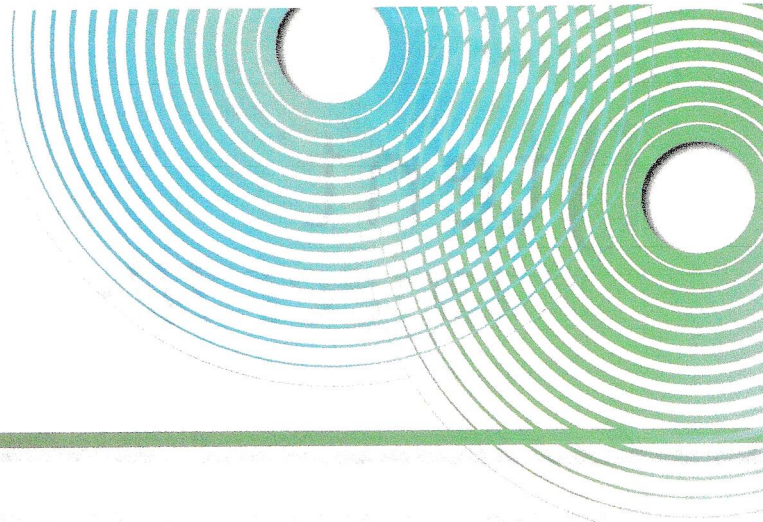
房水の流れ



• 手術について

この手術は白内障手術と同時に行います。白内障手術では小さな切り口を作りますが、その同じ切り口から器具を挿入してiStent inject® Wを、眼の組織に留置します。手術中に頭の位置を変えたりすることがありますので医師の指示に従ってください。

iStent inject[®] w.



・効果と安全性

期待される効果

この手術は白内障手術と同時に行うので白内障の治療も同時にできること、手術時の目の切り口が小さいので回復が早いこと、眼圧を下げる効果が期待できます。また手術後に眼圧が下がることで、緑内障治療用の点眼薬の数を減らす可能性があります。

安全性


以下のような代表的な有害事象(本治療により生じた好ましくない、あるいは意図しない徴候、症状など)が報告されています。

- ・出血
- ・炎症
- ・目の違和感や不快感
- ・ステントの詰まり
- ・一過性の高眼圧や低眼圧

これ以外でも気になることや症状が出た場合には、遠慮なく担当医にお聞きください。

・その他注意すべきこと

手術後に下記のカードをお渡しします。他の診療科でMRI(磁気共鳴画像検査)という、人体に電磁波をあてて脳などの断層撮影をする場合には、このカードを主治医にお渡しください。

GLAUKOS TRANSFORMING VISION	患者カード iStent inject [®] トラベキュラー マイクロバイパス システム
製品番号 シリアルナンバー	患者カード用ラベルシールをここに貼付
手術日 _____ / _____ / _____	右眼 <input type="checkbox"/> 左眼 <input type="checkbox"/>
担当医師名 _____	
施設名 _____	インプラントした場所に☒
<small>www.glaukos.com</small>	<small>45-0238 Rev. 1 09/19</small>

MRI 検査(磁気共鳴画像検査)に関する情報
本品は、条件付き MRI 対応です。本品が挿入されている患者は下記の条件において安全に MRI 検査が受けられます。

	3テスラMRI	7テスラMRI
静磁場強度	3テスラ以下	7テスラのみ
最大空間傾斜磁場	4,000 ガウス/cm(40テスラ/m)	10,000 ガウス/cm(100テスラ/m)
最大全身平均比吸収率(SAR)	4W/kg 第一次水準管理操作モードの場合	

上記の条件下で、15分連続走行したその後も、本品は臨床的に有意な温度上昇を生じないと考えられます。非臨床試験では、本品の生じた画像アーチファクトは、3テスラ MRI で15mm未満、7テスラMRIで約23mmです。

監修：福井大学 眼科 教授 稲谷 大 先生

■ 販売名:iStent inject[®] トラベキュラー マイクロバイパス システム
■ 医療機器承認番号：30100BZ100013000

©2020 Glaukos Corporation. All trademarks are the property of their respective owners. iStent inject[®] and Glaukos are registered trademarks of Glaukos Corporation

GLAUKOS
TRANSFORMING VISION

選任製造販売業者
グライコス・ジャパン合同会社
〒108-0075 東京都港区港南2-16-4 品川グランドセントラルタワー 9階
tel 03-6712-3292 fax 03-6712-3567

＜水晶体再建術及び緑内障手術に関する承諾書＞

この度貴院において手術、麻酔、処置、検査等を受けるにあたり、その内容について十分な説明を受け、治療上必要であることを理解致しましたので、その実施を承諾します。

水晶体再建術および緑内障手術(水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)に関する合併症の発生について

1. 眼の中の組織が脆弱な場合、また偶発症が発生した場合は、眼内レンズの挿入を中止し、後日改めて挿入手術を行う場合があります。
2. 最も重篤な合併症として眼内炎と呼ばれる術後細菌感染症があり、約 0.05% (2,000 件に 1 件程度) の発生が報告され、中には失明例の報告があります。
3. その他合併症(角膜混濁、緑内障、眼内レンズの偏位、網膜剥離等)は極めて稀ですが、生じた場合は追加手術、処置が必要な場合があります。
4. 術後の視力は、眼底の状態に大きく影響を受けます。特に糖尿病網膜症がある場合は、十分な回復が得られない場合もあり、薬物治療・網膜光凝固・硝子体手術等の追加が必要なこともあります。
5. 手術中に緊張される患者様には、鎮静剤の使用や低濃度笑気ガス麻酔を用いる場合があります。(ご希望がない場合は使用しません)

なお、実施中に緊急の処置を行う必要が生じた場合には、

適宜処置されることについて承諾します。

令和 年 月 日

本人

氏名 _____ (署名)

住所 _____ 電話 _____

保護者または保証人(近親の方)

氏名 _____ (署名) 本人との関係 _____

住所 _____ 電話 _____

短期滞在手術等同意書

(患者氏名) 明間 春子 殿

令和 6 年 2 月 16 日

病名	① (右) ・ ② (左) 白内障、緑内障
症状	① (右) ・ ② (左) 視力低下、視野障害
治療計画	緑内障手術 水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術
手術等内容及び日程	① 令和6年 3月 4日 (月) : 右眼 ② 令和6年 3月 12日 (火) : 左眼
手術等後に起こりうる症状とその際の対処	目の痛み、頭痛、嘔気などが起こる場合があります、鎮痛剤などを用いることがあります。 術後病室でお休みいただき、異常なければお帰りいただけます。
緊急連絡先	080-9668-0101 ※すぐに電話に出られないことがあります。 その場合はメッセージを残してください。

(主治医氏名) 松田 秀穂



私は、現在の疾病の診療に関して、上記の説明を受け、十分に理解した上で短期滞在手術等を受けることに同意します。

(患者氏名) _____

印